

令和3年(ネ)第83号 放送法順守義務確認等請求控訴事件  
 控訴人 宮内正蔵外109名  
 被控訴人 日本放送協会

## 証拠説明書 (38)

2021年3月30日

大阪高等裁判所 第6民事部 B1 係 御中

控訴人ら 訴訟代理人  
 弁護士 佐藤真理

号証	標目	原本 写し	作成 年月日	作成者	立証趣旨
甲408	日本評論	写し	2021/3/4	稲葉一将	原判決は倫理規範説を否定した点では積極的意義を有するが、確認の利益を否定した論旨には飛躍があること、確認の利益を認めて国民主権原理のもとでの放送法4条1項各号の規範内容を示すことが高裁に期待されていること等、原判決に対して行政法研究者が指摘した論文。
甲409	エコノミスト 提言 「私のNHK改革」	写し	2014/4/29	稲葉一将	甲408の稲葉教授の論文で引用した脚注1の「組織の単一化を解放し多様性を」と題する同教授の論文
甲410	法政論集286号 研究報告 インターネット時代の公共放送と法	写し	2020/7/25	稲葉一将	甲408の稲葉教授の論文で引用した脚注2の研究報告「インターネット時代の公共放送と法—シンポジウムの趣旨—」と題する論文
甲411	法律時報83巻2号 小特集／新放送法の課題—規制機関の在り方—	写し		稲葉一将	甲408の稲葉教授の論文で引用した脚注3の「小特集／新放送法の課題—規制機関のあり方」と題する論文
甲412	放送法逐条解説 第10章 雑則 第174条	写し	2017/11/20	金澤薫	甲408の稲葉教授の論文で引用した脚注4の金澤薫「放送法逐条解説改訂版」440～441頁
甲413	放送制度概論—新・放送法を読み解く V 番組内容に関する主な行政指導	写し	2017/1/20	鈴木秀美・山田健太	甲408の稲葉教授の論文で引用した脚注6の鈴木秀美・山田健太編著「放送制度概論—新・放送法を読みとく」366～369頁
甲414	放送制度—その現状と展望— 放送における受信者の法的地位	写し	1976/11/10	伊藤正己	甲408の稲葉教授の論文で引用した脚注8の塩野宏「放送における受信者の法的地位」と題する論文

甲415	意見書	原本	2020/12/21	法政大学名 誉教授 須藤 春夫	須藤教授が、社会学者の立場から、「マスメディアに課せられた社会的機能の実践は、奈良地裁が主張するように個々の「受け手」の理解や価値観によるものではなく、市民社会の民主的政治過程維持を発展させるうえで放送が担う必要不可欠な公的な価値規範に基づいてなされるものであり、それを具体化したのが放送法4条と国内番組基準である。NHKは、放送法4条と国内番組基準に規定された価値を過不足なく志向することこそ普遍的に存在すべき社会的な福利となる」こと等を明らかにしている。
甲416	「マスメディアと社会」	写し	1996/10/25	J. カラン、 M. グレ ヴィッチ	甲415の須藤教授の意見書で引用した脚注1及び脚注2の「マスメディアと社会」の該当部分
甲417	「公共圏とコミュニケーション」	写し	1998/4/10	阿部 潔	甲415の須藤教授の意見書で引用した脚注3の「公共圏とコミュニケーション」の該当部分
甲418 の1	意見書	原本	2021/2/21	醍醐 聰	原判決は、一審原告らが求めたのは一審原告らの個人的価値観に適う放送だと予断しているが、一審原告らが本訴で訴えたのはNHKがニュース報道番組の編集にあたって、あまねく視聴者に対して負う放送法4条から逸脱した例が多々ある現状の是正であり、そのための歯止めとして、NHKに放送法4条等を遵守する法的義務があることを司法の場で確認するよう求めたのであること、原判決が、ニュース報道番組に対する視聴者の理解や価値観等は多岐にわたるとして、「多数の視聴者に事実を曲げない、有益適切な番組を提供するよう求める権利を認めることはNHKの放送番組編集の自由を著しく制約する」として、一審原告らの訴えを退けたのは論点のすり替えであること等
甲418 の2	履歴書	原本	2021/2/21	醍醐 聰	醍醐聰東京大学名誉教授の学歴、職歴、主な業績(メディア 問題関連の論文、著書)、所属学会、主な社会活動等
甲419	参議院総務委員会 議事録	写し	2020/3/19		甲418の1の意見書で引用した文献。かんぼ保険不正販売をめぐるNHKの報道姿勢が質疑された模様を記した会議録。
甲420	参議院総務委員会 議事録	写し	2020/3/31		甲418の1の意見書で引用した文献。かんぼ保険不正販売をめぐるNHKの報道姿勢が質疑された模様を記した会議録。
甲421	「Fairness Doctrine: History and Constitutional Issues」	写し	2011/7/13	Kathleen Ann Ruane	甲418の1の意見書で引用した文献。(注1)の出典。

甲422	「新時代の皇室観～『皇室に関する意識調査』から～」	写し	2020/3	荒巻 央	甲418の1の意見書で引用した文献。皇室に関する国民の意識が一樣でないことを証する資料。
甲423	「慶賀の空気を煽ったNHKの天皇即位報道」	写し	2020 冬	醍醐 聰	甲418の1の意見書で引用した文献。(注2)の出典。NHKの天皇代替わり報道が政治的公平、多角的論点の提示、事実を曲げないですという放送法第4条第1項各号の定めから逸脱したものであったことを検証した文献。
甲424	「『三種の神器』神話の生成と『平家物語』の学位請求論文と論文内容の要旨」	写し	2006/3/24	内田 康	甲418の1の意見書で引用した文献。(注3)の出典。三種の神器が様々な神話、説話に基づいて流布され、天皇の権威づけに使われた経緯を考証した論稿。
甲425	「皇位継承」	写し	1998/10/20	高橋 紘、 所 功	同上
甲426	「昭和天皇」	写し	2008/3/5	原 武史	甲418の1の意見書(注3)で引用した文献。三種の神器は、いわゆる南北朝正閏論争において天皇家の血統を受け継がない南朝が皇位継承の正当性を主張するために使ったとする学説を解説している。
甲427	「平成の天皇と皇室」	写し	2003/12/20	高橋 紘	甲418の1の意見書で引用した文献。(注4)の出典。戦前、天皇が一泊以上の行幸をする際は剣璽を動座し、駅頭などでは天皇を前後して列を組むなどして天皇の権威付けに三種の神器が用いられたと記述している。
甲428	「大嘗祭史料鈴鹿家文書」	写し	1990/2/25	鳥越 憲三 郎、有坂 隆 道、島田 竜 雄	甲418の1の意見書で引用した文献。(注5)の出典。大嘗祭は皇室の伝統行事といわれるが、室町時代から江戸時代中期まで221年間、中断されていた事実を指摘した文献。
甲429	裁判例 即位の礼・大嘗祭国費支出差止等請求控訴事件	写し	1995/3/9	大阪高等裁判所	甲418の1の意見書で引用した文献。(注6)の出典。大嘗祭等が政教分離、国民主権と相容れない神道儀式であると指摘した判決。
甲430	「憲法と天皇制」	写し	1999/10/19	横田 耕一	甲418の1の意見書で引用した文献。(注7)の出典
甲431	「自由と天皇制」	写し	1995/5/15	笹川 紀勝	甲418の1の意見書で引用した文献。(注7)の出典

甲432	放送ガイドライン2020 インターネットガイドラ イン統合版	写し		被控訴人	甲418の1の意見書で引用した文献。 「番組ではさまざまな見方や意見を反 映できるように、出演者は幅広く選ぶ」 と定めた項(5ページ)、「視聴者への誠 意ある対応」を定めた項(61頁)
甲433 の1	「辺野古での土砂投 入工事をめぐる報道 についての質問書」 とその回答	写し	2019/1/24	NHKを監視・ 激励する視 聴者コミュニ ティ共同代表 湯山哲守・醍 醐聡	甲418の1の意見書の9頁で引用した 文献。
甲433 の2	「辺野古での土砂投 入工事をめぐる報道 についての質問書」 に対する回答	写し	2019/2/5	NHK広報局 視聴部	甲418の1の意見書12頁で引用した文 献。視聴者団体からの報道番組に関 する質問に対し、NHKが自主的編集判 断を理由に挙げて回答を拒んでいる一 例
甲434	朝日新聞社説「転機 のNHK『公共』の議 論、今こそ」	写し	2019/1/19	朝日新聞	甲418の1の意見書で引用した文献。 2019年1月16日に放送されたNHK「日 曜」討論における安倍首相(当時)の事 実と食い違う発言を放置した問題に関 してNHKが「自主的編集判断」を盾に 説明を拒んだことを批判した社説。
甲435	朝日新聞デジタル記 事「首相『サンゴ移 転』発言放送は妥当 か NHKに疑問の声」	写し	2019/1/11	朝日新聞	甲418の1の意見書で引用した文献。 安倍首相の「サンゴ移転」発言を検証 せず、放置したNHKの姿勢は視聴者 に対して、誠実とは言えないと批判した 逢坂 巖 駒沢大学准教授のコメントを 掲載。
甲436	朝日新聞記事「元記 者が内幕本 NHKが 反論 森友学園問題 『虚偽の記述』」	写し	2018/12/20	朝日新聞	甲418の1の意見書で引用した文献。 元記者の著書のどこが虚偽の記述か と問われたのに対し、NHKの山内昌 彦・編成局計画管理部長と広報局がN HKの自立的な編集判断を理由に、回 答を拒んだとの記述。
甲437	朝日新聞記事「NHK と政権 距離は適切 か 上田会長『答え 控えさせていただき たい』」	写し	2019/2/4	朝日新聞	甲418の1の意見書で引用した文献。 安倍首相の「サンゴ発言」、元記者の の著書などに関するNHKの報道のあ り方を問われても、個別の編集判断と して答えない上田良一会長(当時)の 応答に疑問を呈した記事。
甲438	参議院総務委員会 会議議事録	写し	2017/3/30		甲418の1の意見書で引用した文献。 NHKスペシャル「スクープドキュメント保 憂っ法領土交渉」(2016年12月18日放 送)で使われた映像を巡る委員とNHK 執行部の質疑の模様を記した会議録。
甲439	衆議院総務委員会 議事録	写し	2017/5/11		甲418の1の意見書で引用した文献。 NHKスペシャル「スクープドキュメント北 方領土交渉」(2016年12月18日放送) で使われた映像を巡る委員とNHK執行 部の質疑の模様を記した会議録。

甲440	参議院総務委員会 会議録	写し	2018/3/29		甲418の1の意見書で引用した文献。 森友学園問題を巡るNHKからの内部 告発を取り上げた委員と上田NHK会長 (当時)との質疑を記した会議録
甲441	「放送法を読みとく」	写し	2009/7/15	鈴木秀美、 山田健太、 砂川浩慶	甲418の1の意見書で引用した文献。 (注8)の出典。